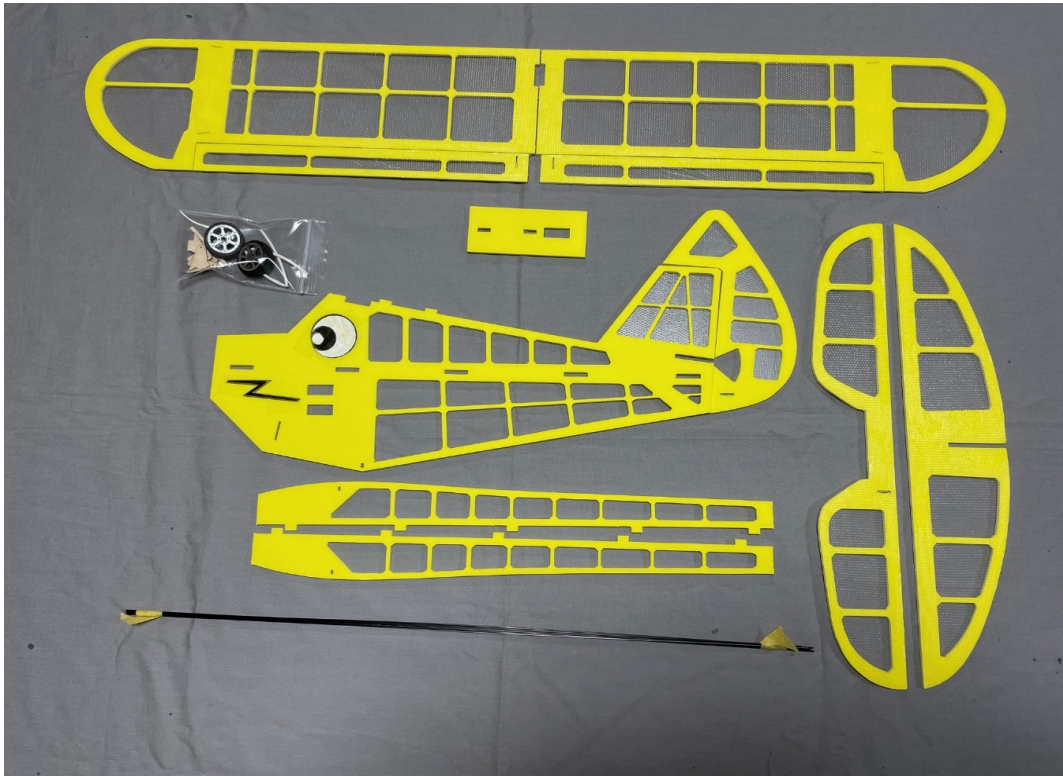


## TAM-J3 製作説明書



**胴体部分のフィルムはわざと貼っておりません**

### キット詳細

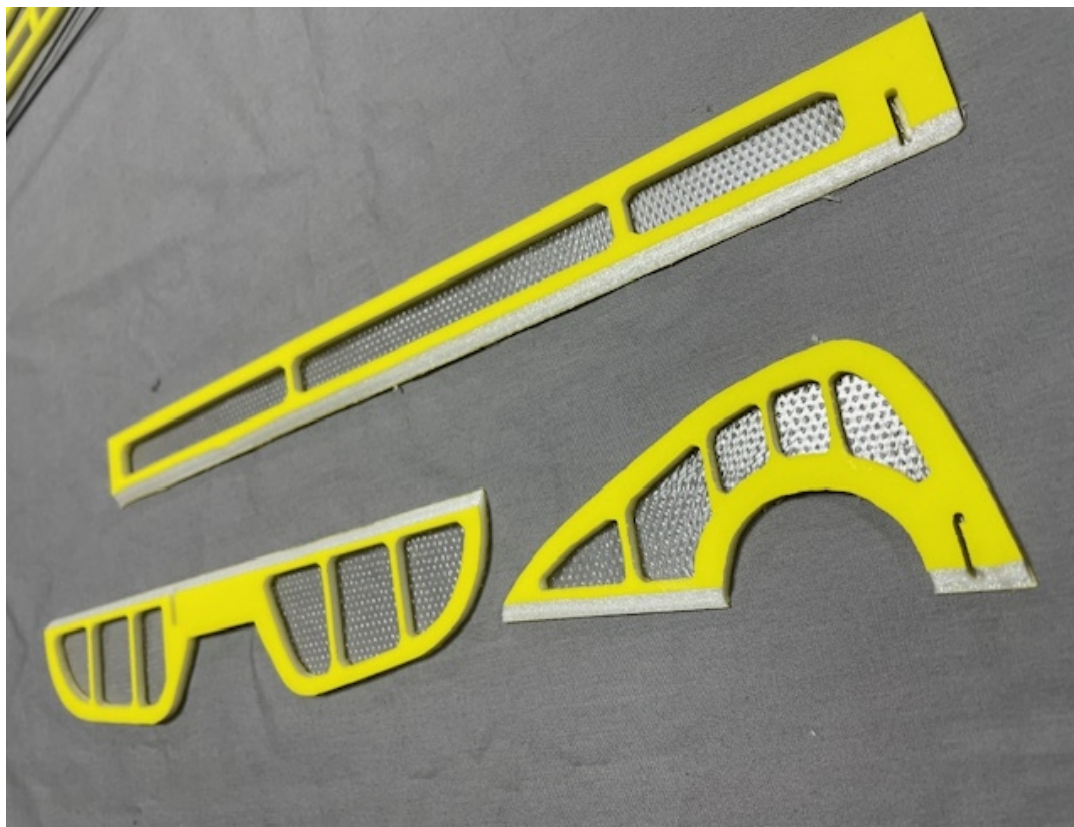
機体カット済キット（フィルムは貼っています）	1式
タイヤ	2個
モーターマウント	1個
動翼ホーン	4個
1mmカーボンロッド	7本
0.7mmピアノ線	1本
収縮チューブ 約10cm	1本

### 組み立てに必要なもの

ラジオペンチ 収縮チューブを収縮させるための半田コテ  
瞬間接着剤 瞬間接着剤用硬化促進剤 グルーガン（ホットボンド）  
カッター 発泡スチロール用接着剤

\*基本的にグルーガンのみで組み立てますが少しでも重量を落としたい場合は瞬間接着剤や発泡スチロール用接着剤を併用下さい

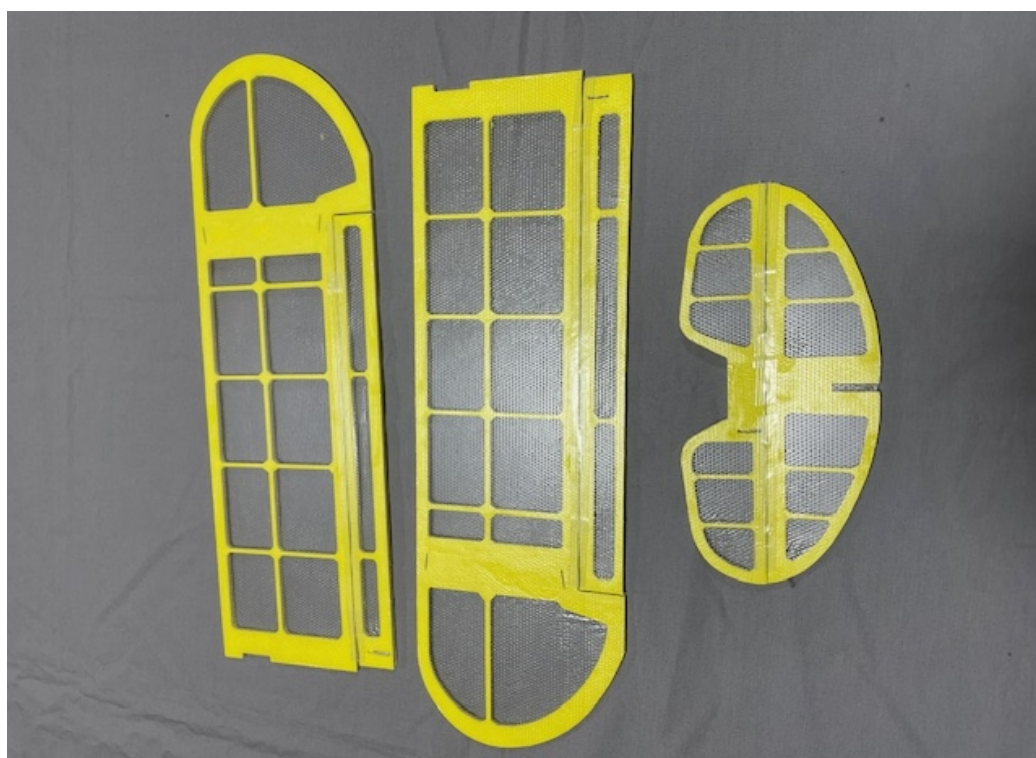
## 1 動翼部の斜めカット



## 2 エルロンとラダーの取付

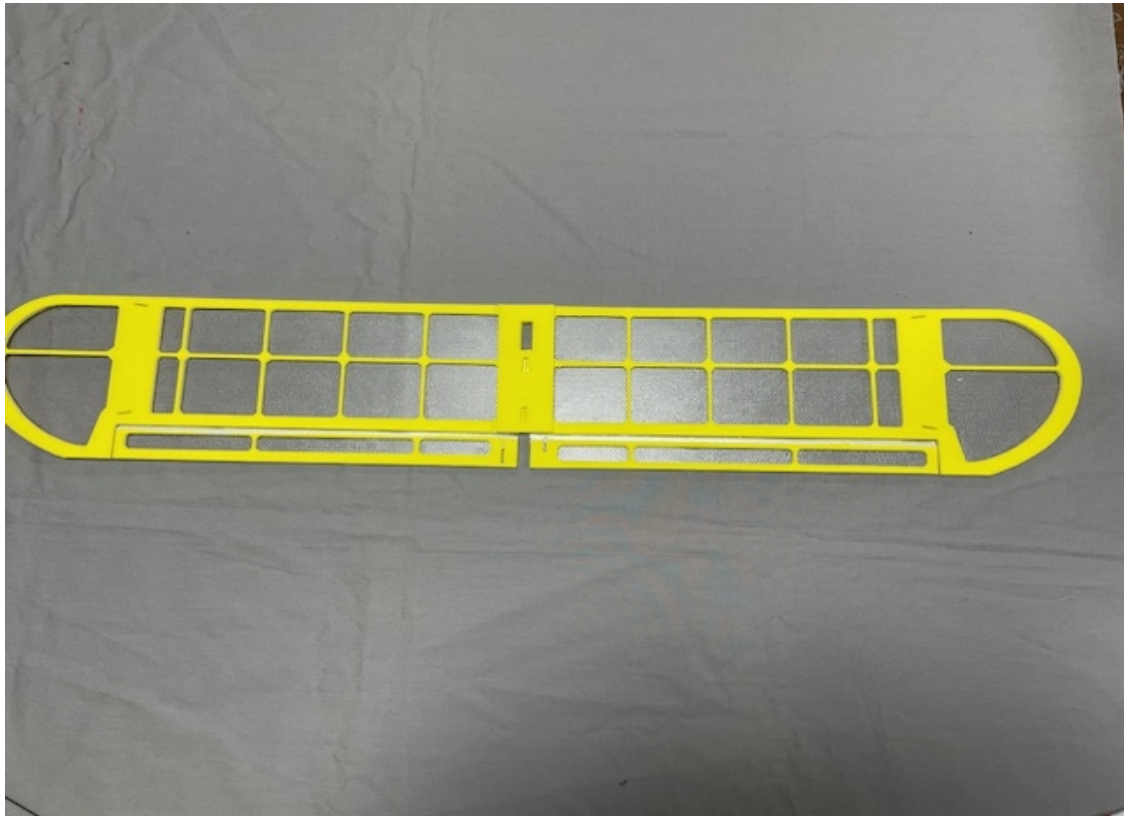
先に取り付けておくとスムーズです

10mmグラステープ又はヒンジテープで取り付けます

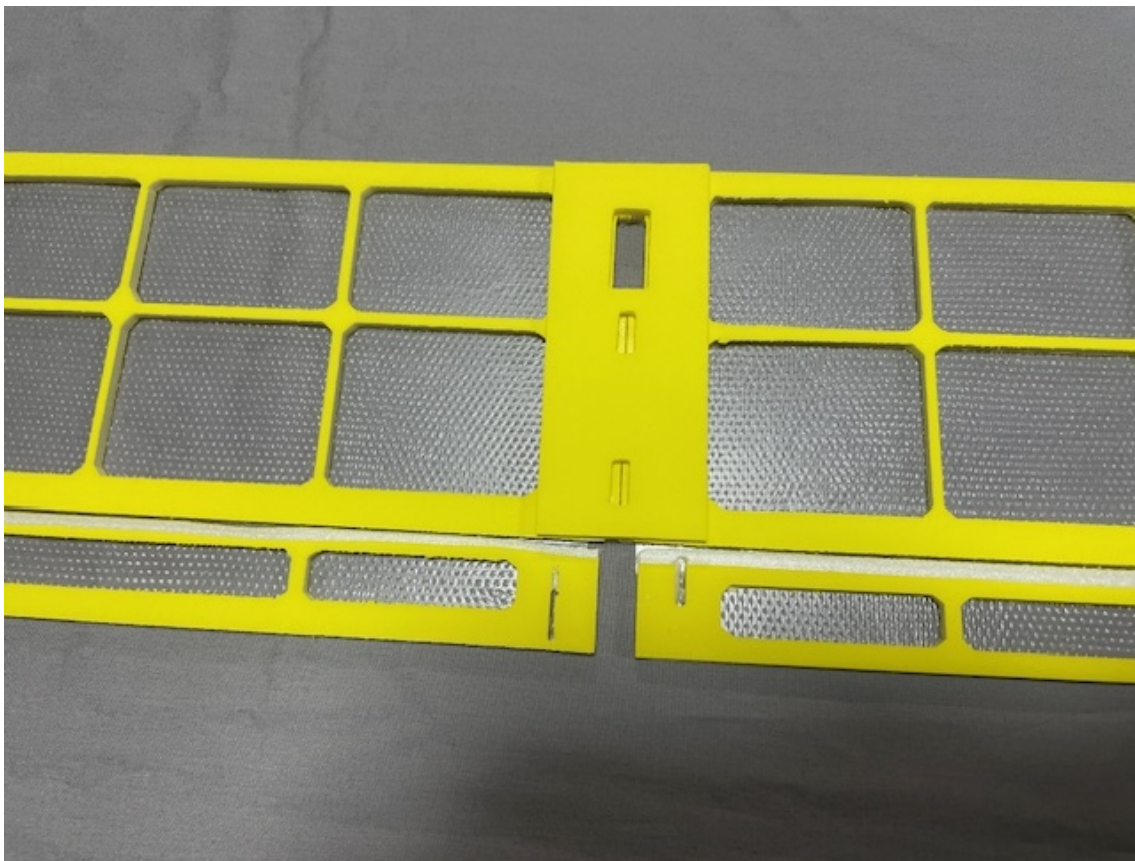




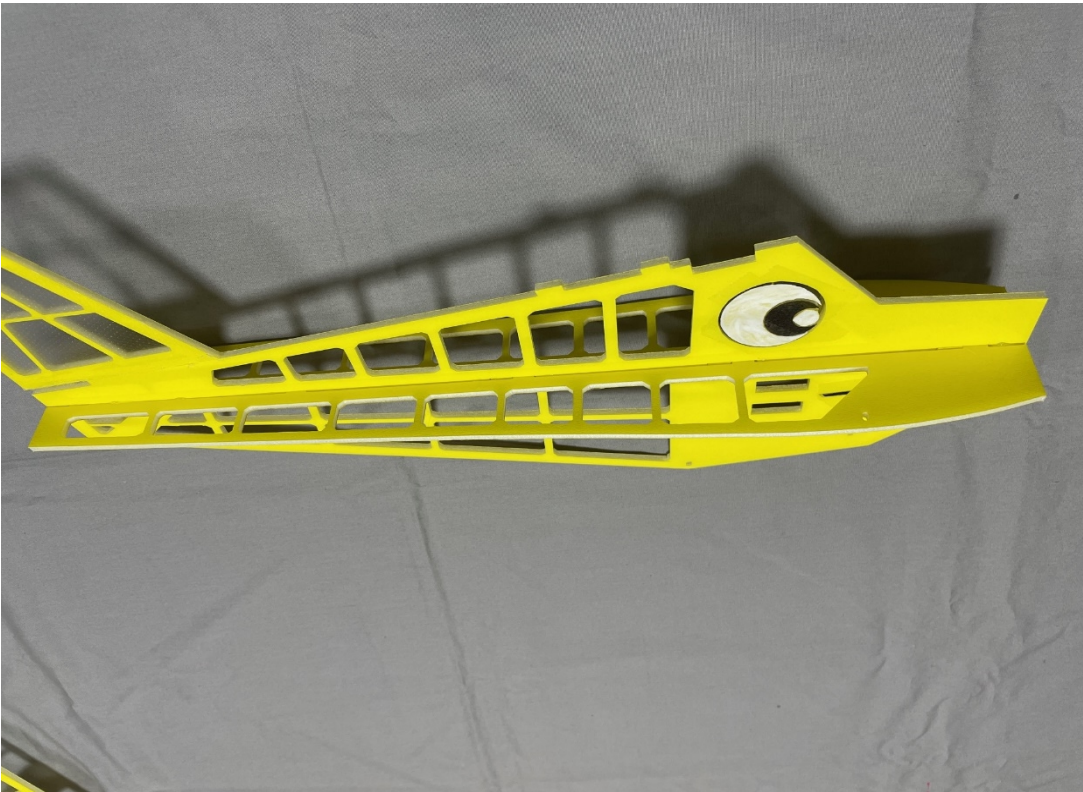
### 3 主翼の組み立て



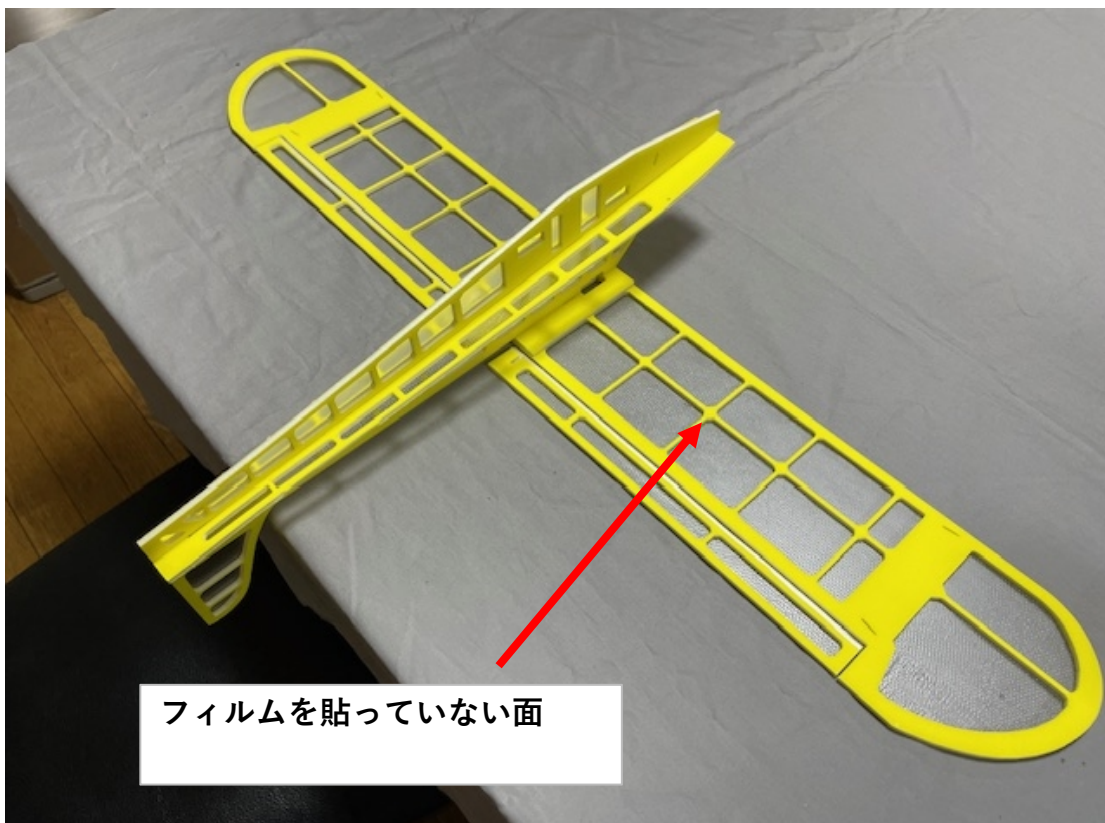
接合部の補強板はフィルムを貼っていない面に取り付けます



4 胴体の組み立て（側板を接着します）



5 主翼を接着  
垂直尾翼部をテーブルの端で逃がします





## 6 主翼の補強 (ねじれが無いように注意が必要です)

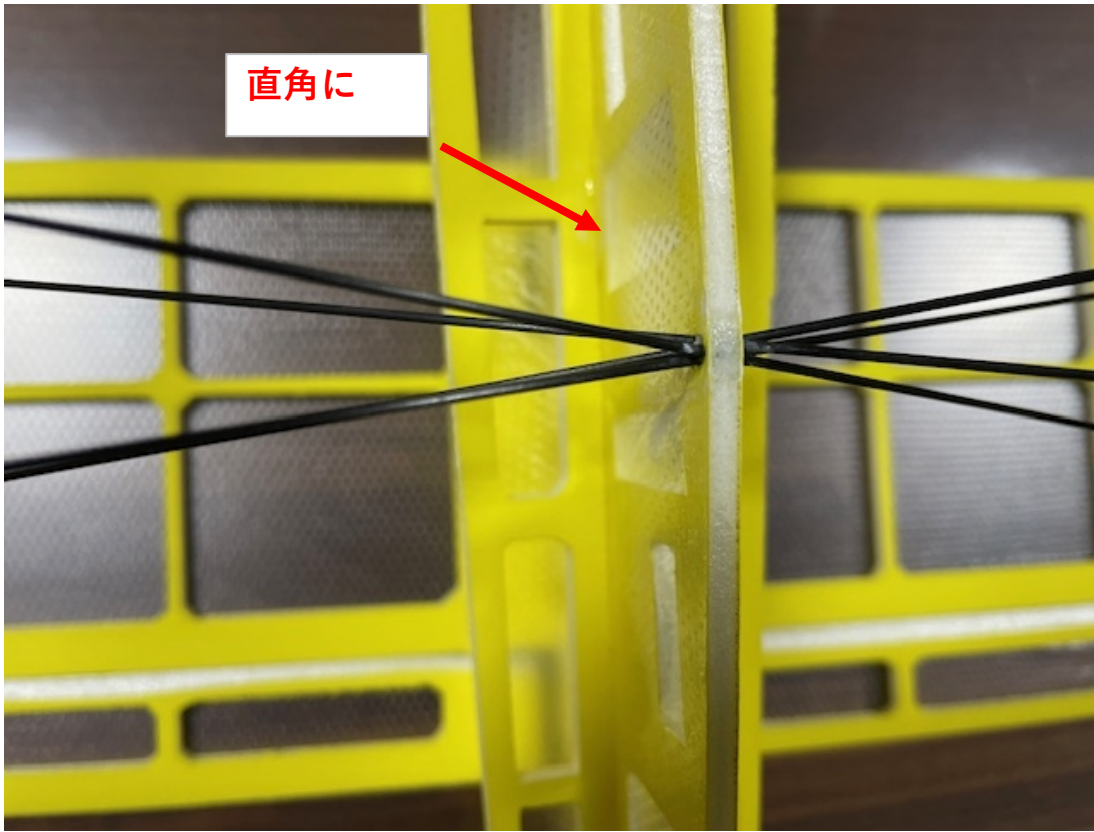
マスキングテープなどで水平なテーブルに固定して進めるとスムーズです



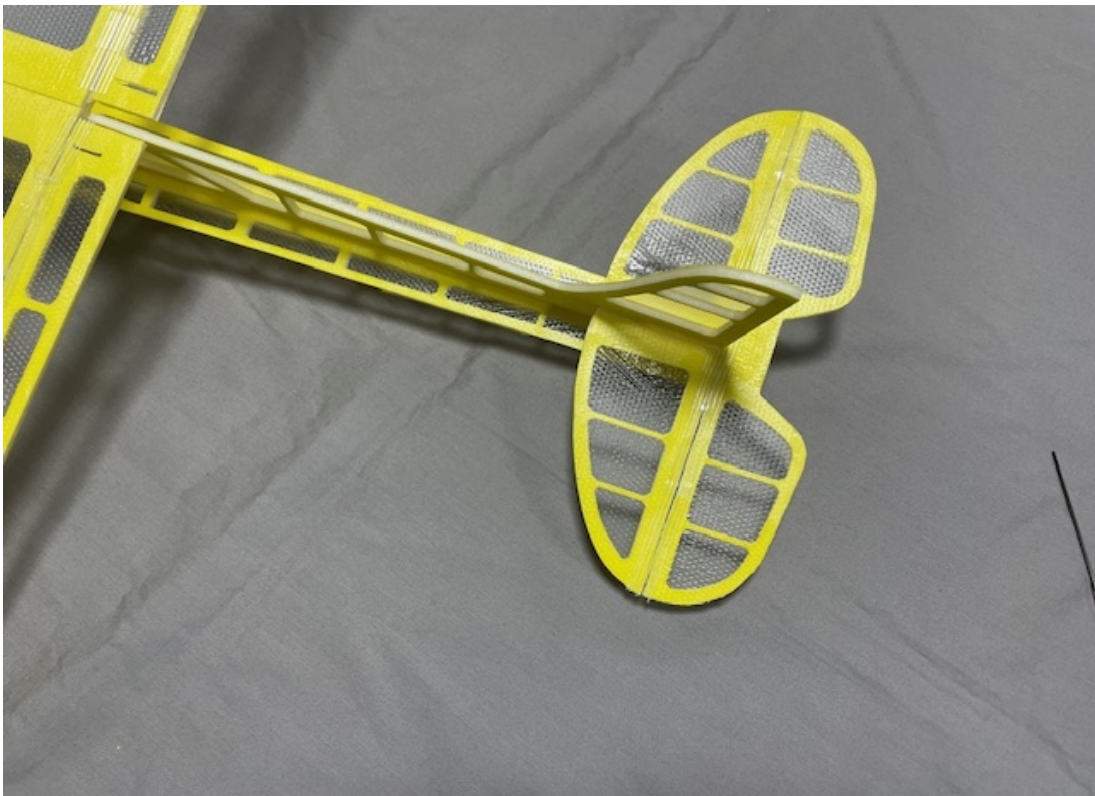
中央は機体と主翼が直角になるよう調整した後固定して残りはカットします

カットしたロッドは脚に使います



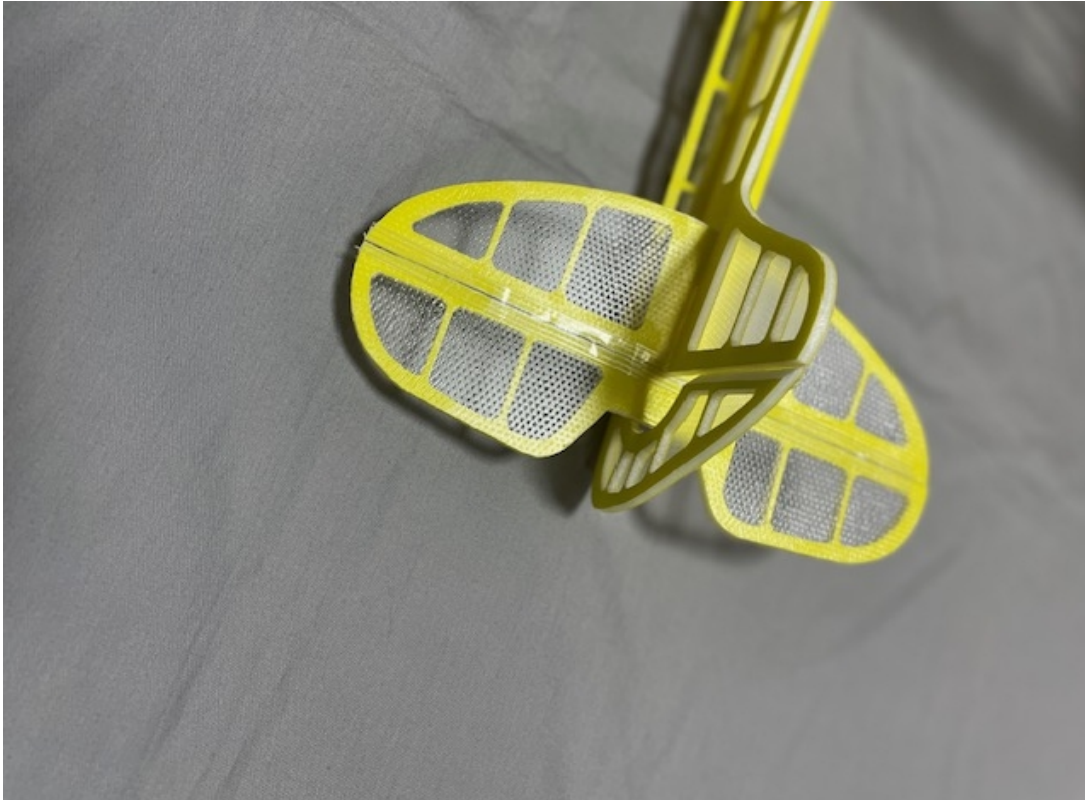


7 水平尾翼の接着





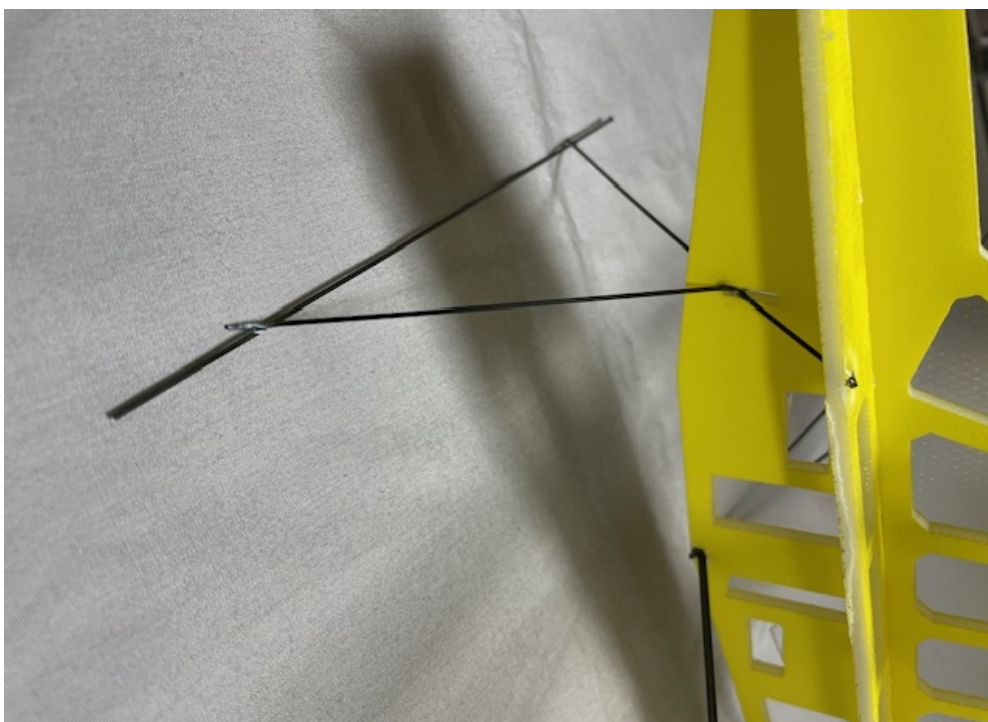
8 ラダーの取付 (10mmグラステープ又はヒンジテープ)



9 脚部組み立て

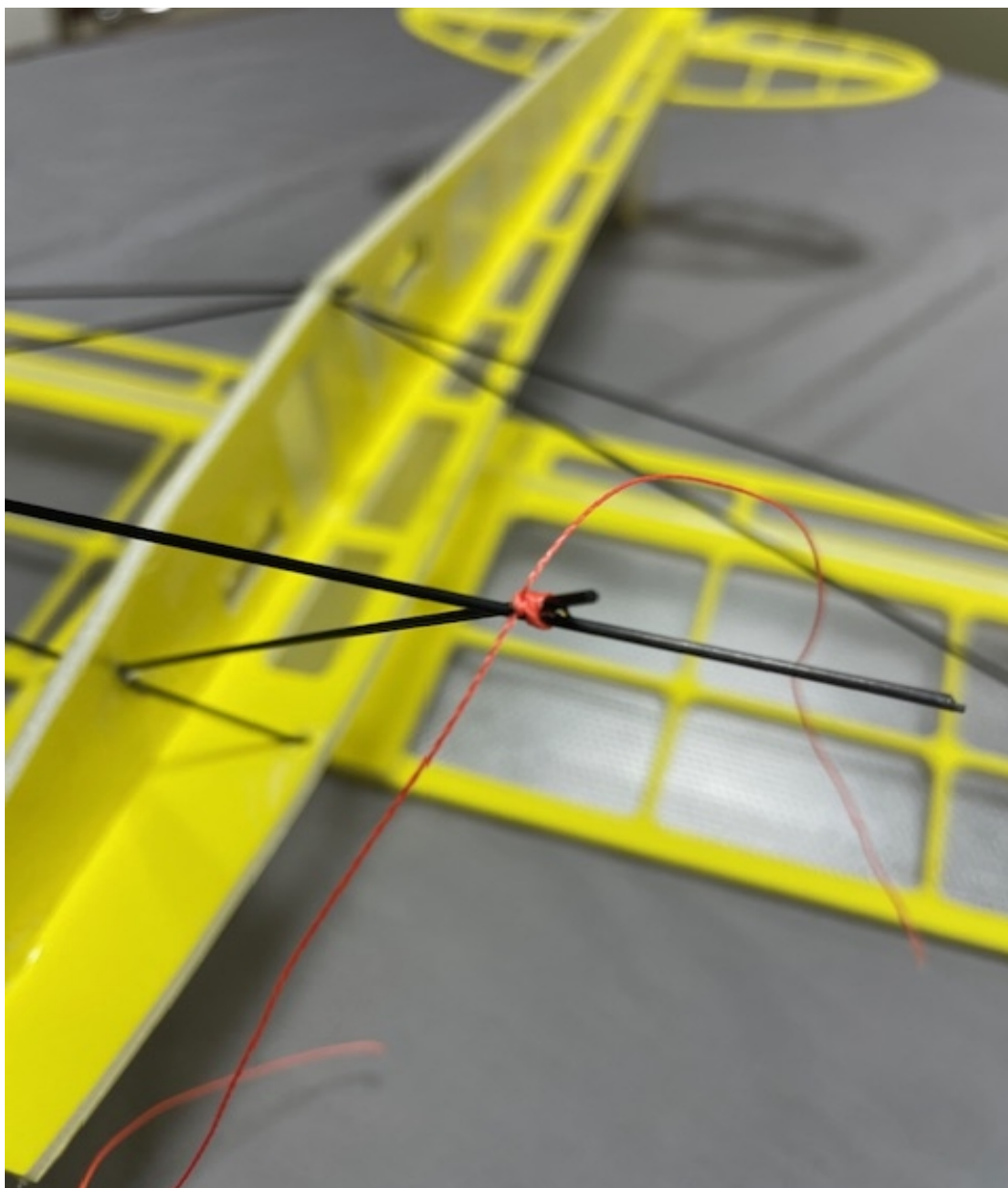
1mmカーボンロッドを14cmを3本カットしておきます  
(6番でカットしたカーボンロッドを使います)

写真参照



### 脚部続き

この部分は離着陸時に外れやすいのでタコ糸などで結び、そのあとホットボンド又は瞬間接着剤で固定すると安心

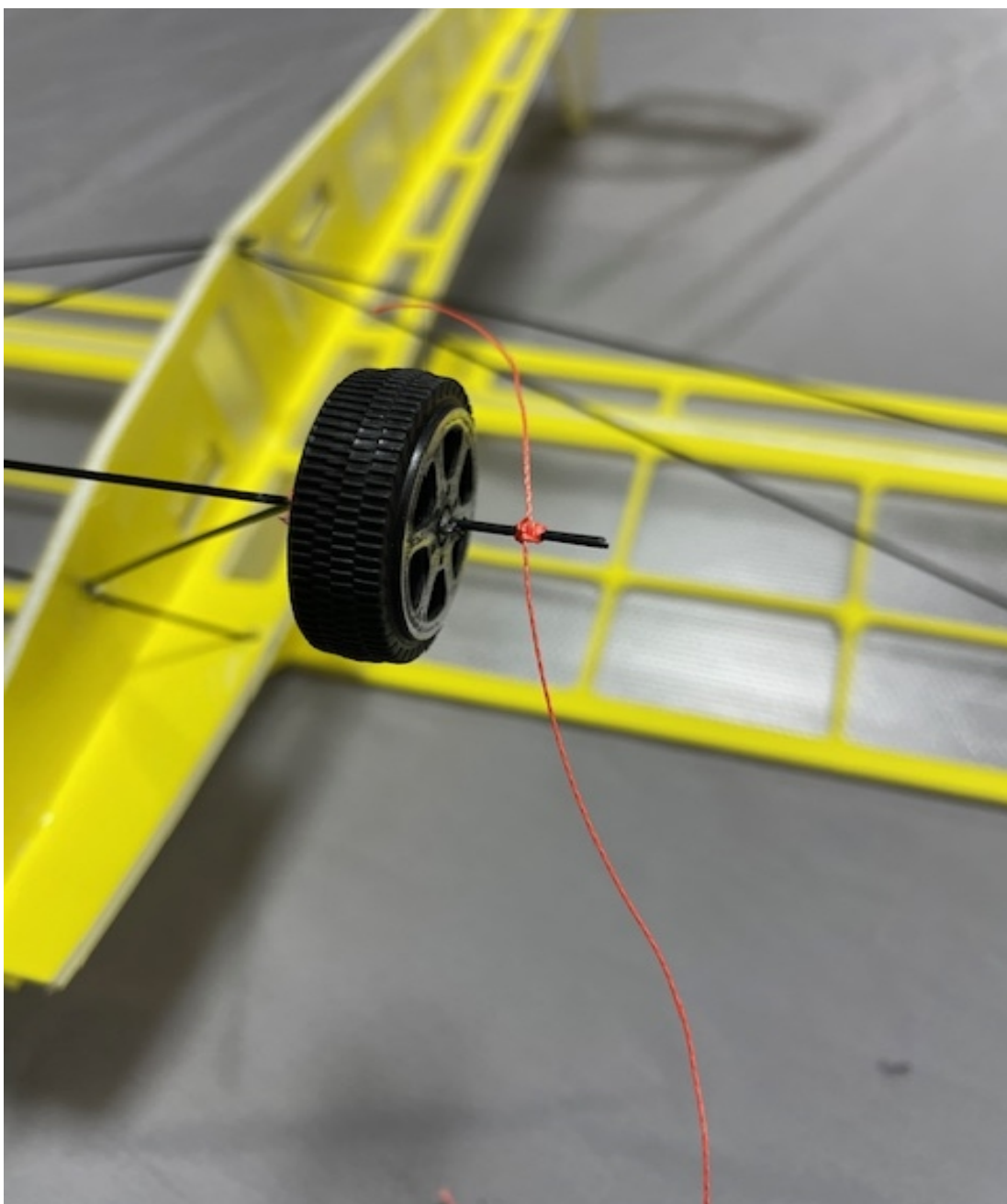


重心位置について

モーターマウント（モーター含まず）から12cmです



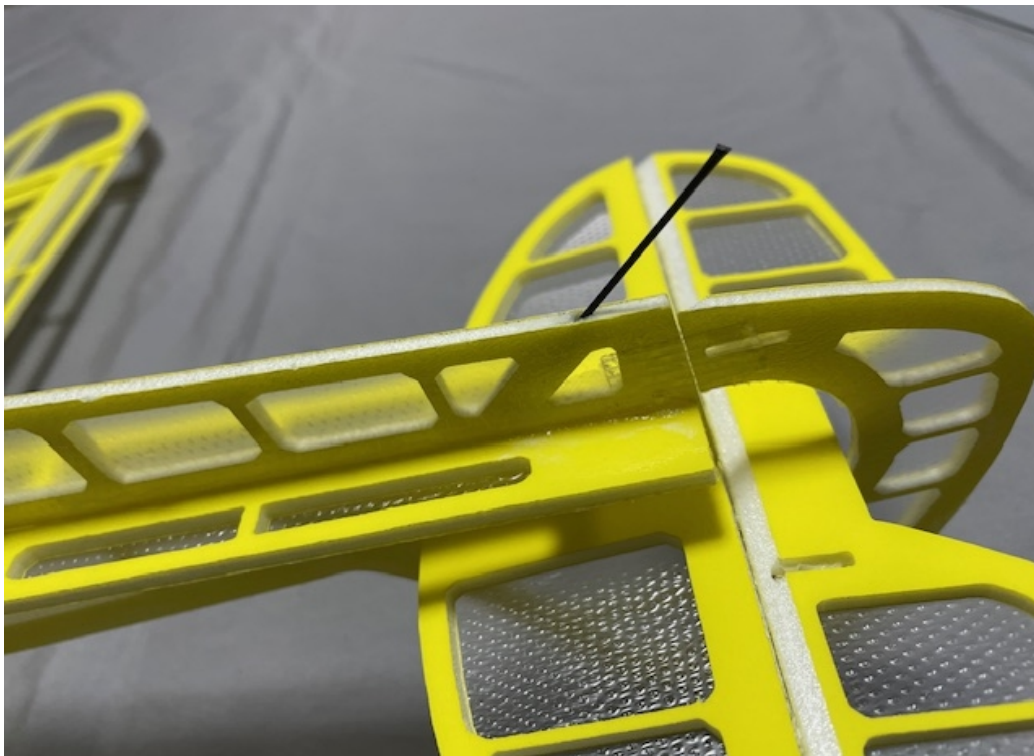
脚部続き タイヤストッパーはタコ糸等で代替



重心位置について

モーターマウント（モーター含まず）から12cmです

10 尾輪部（1mmカーボンロッド又は0.7mmピアノ線を利用



生地完成です



重心位置について

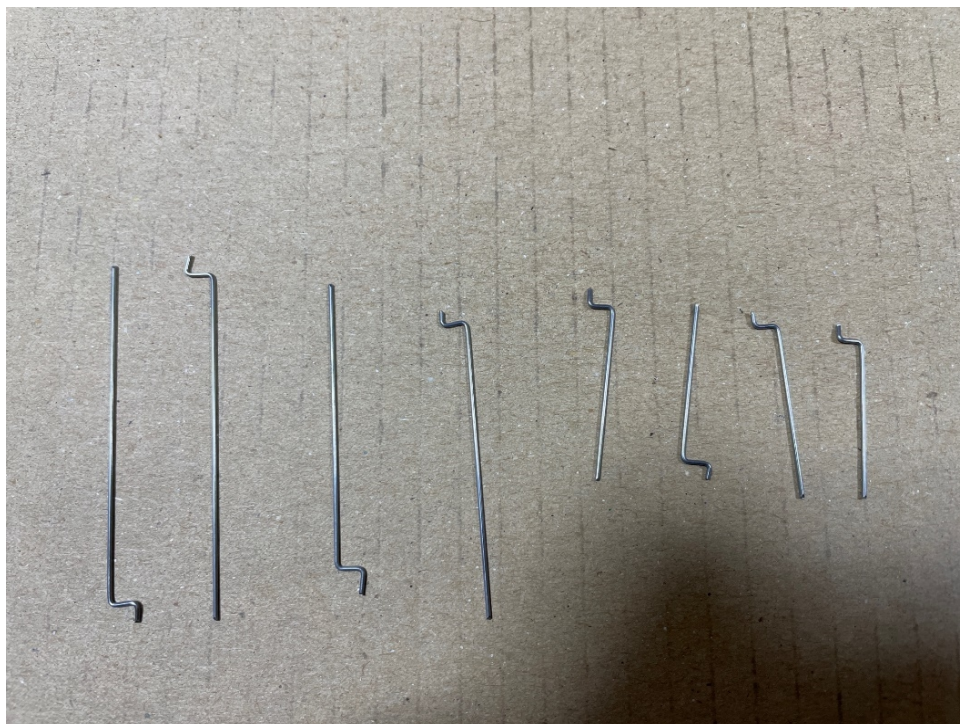
モーターマウント（モーター含まず）から12cmです

生地完成で約40gです



メカ積み込み及びリンクージは写真参照ください

リンクージの前に0.7mmピアノ線の加工



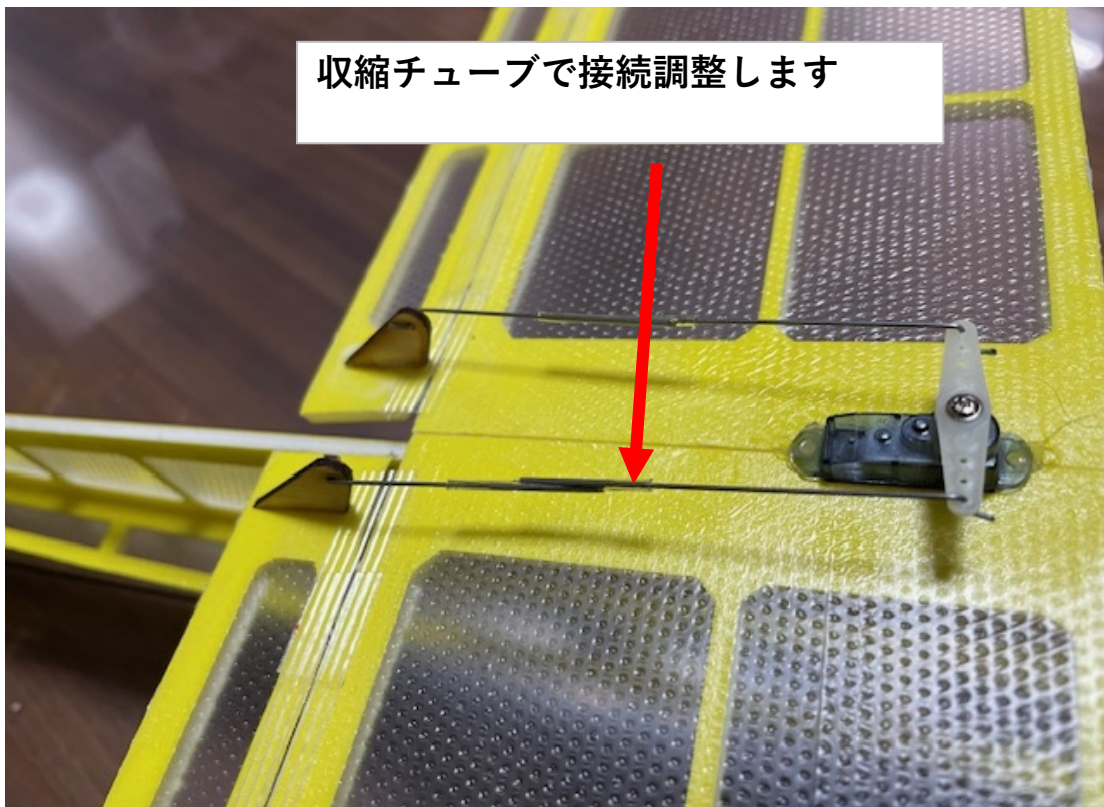
下記の通りカーボンロッドとピアノ線は収縮チューブで接続します



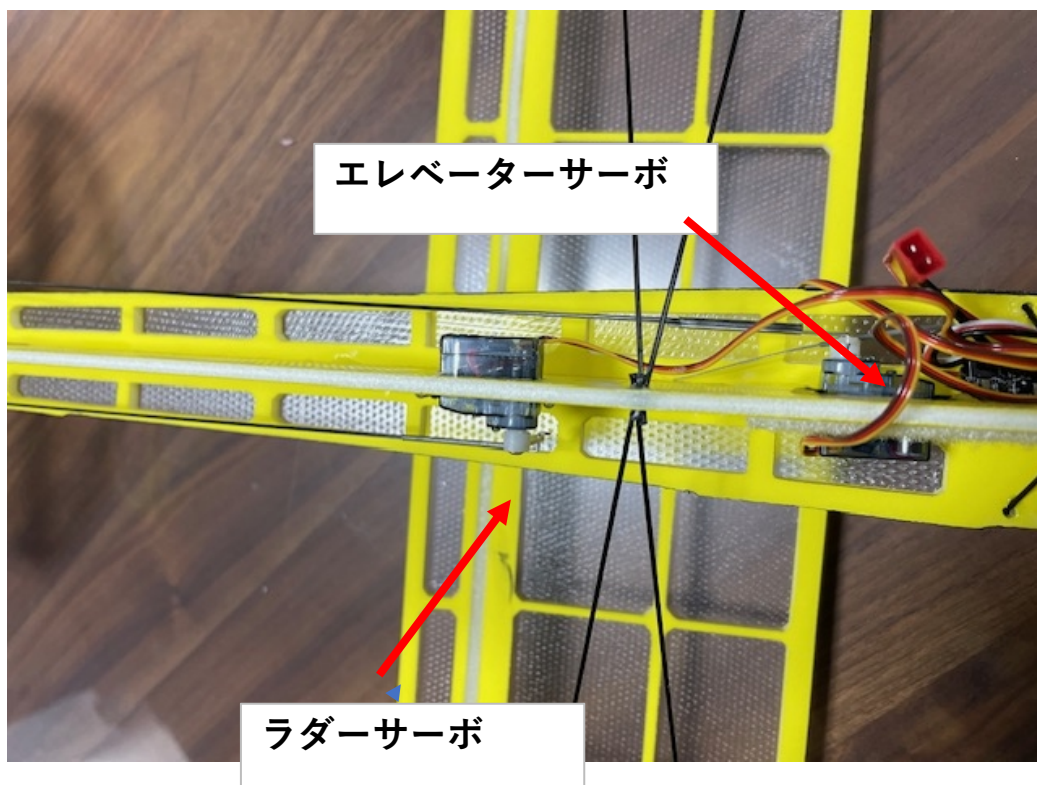


メカ積み込み及びリンクージは写真参照ください

エルロン部

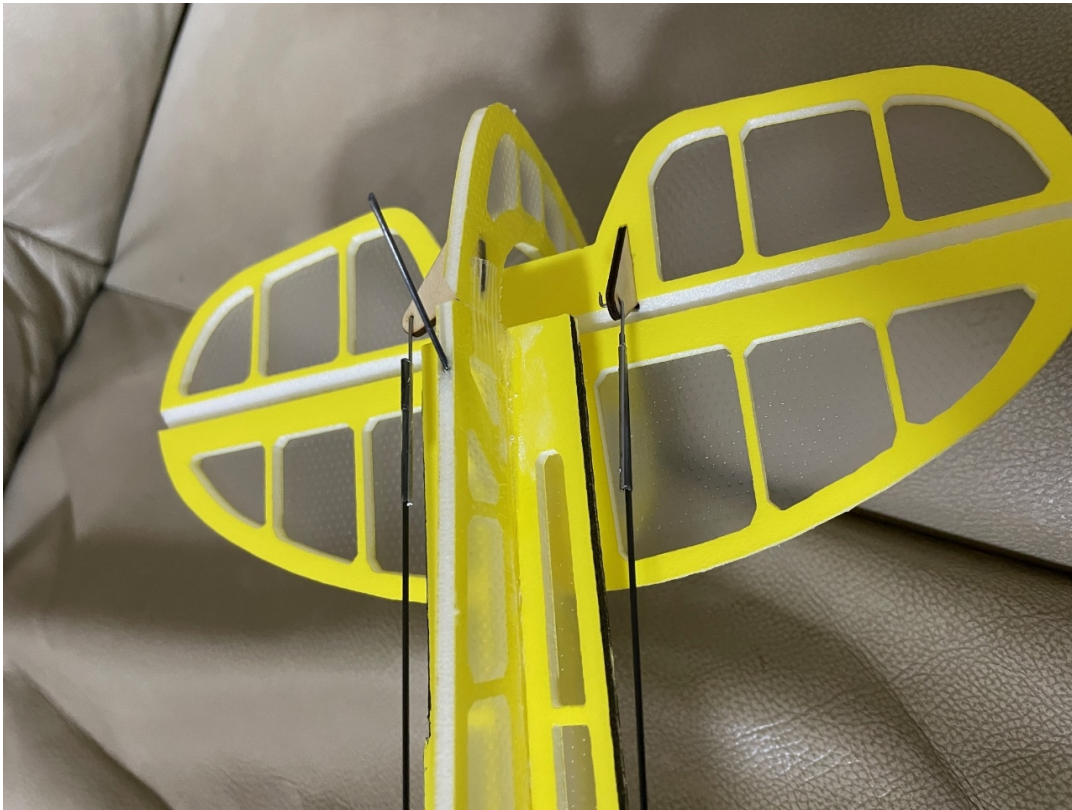


エレベーター ラダー

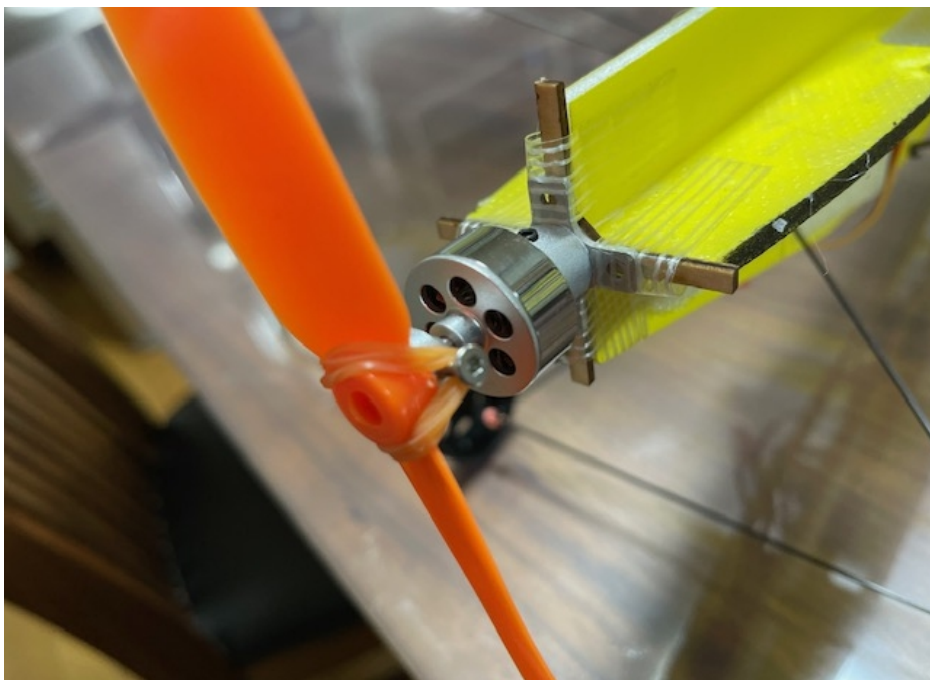




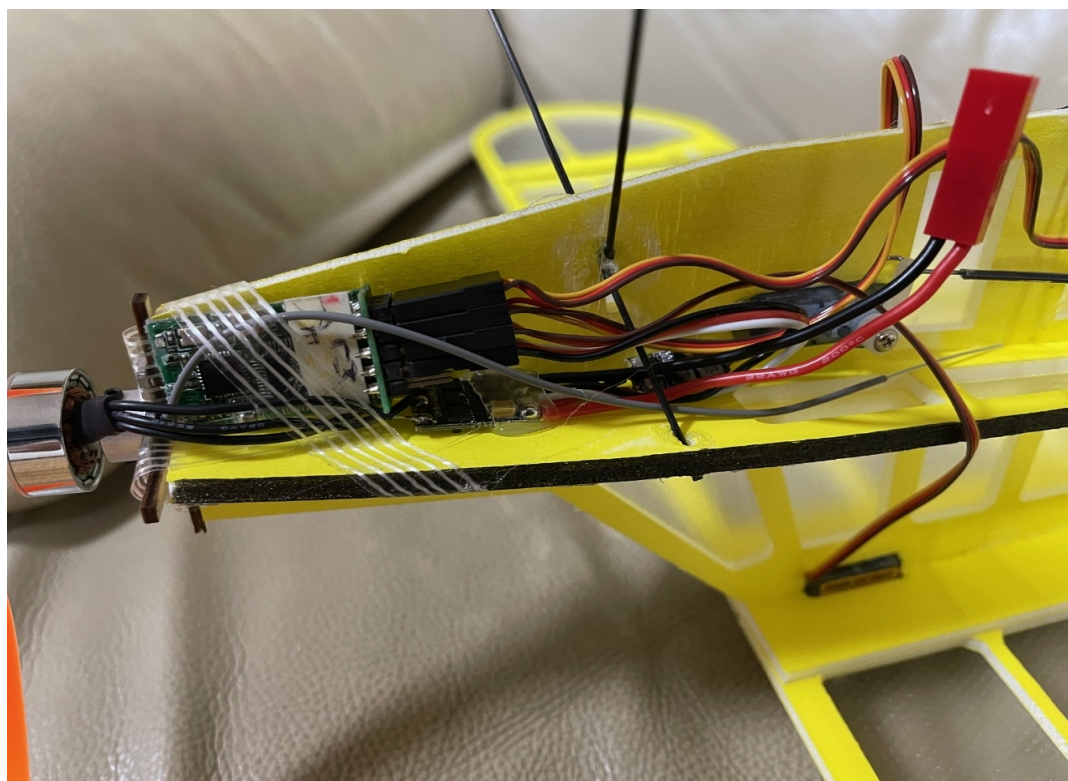
リンケージ (エレベーター ラダー)



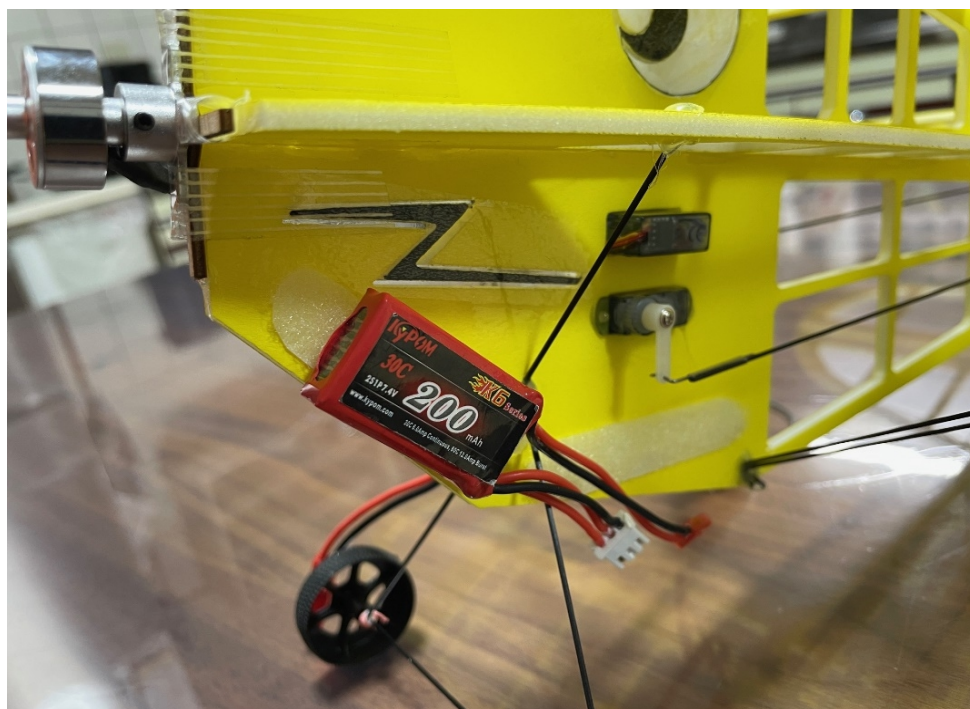
モーター 10mmグラステープで取り付ける  
ねじ止めはしません



## アンプ 受信機



## リポバッテリー搭載例 (重心位置により加減して下さい)



注意



エルロンは敏感ではないので大きく動くようにして下さい  
後ろ重心の場合はエルロンが効きませんので注意してください  
(重心は前(モーターマウント)から約12cm辺りです)  
13cm以上になると操縦困難になりますので注意下さい  
エレベーターは少しアップ気味でニュートラルとなります  
胴体部分は旋回性能を保持する為フィルムは貼っておりません







































